

在日米軍に関する住民の安心・安全の確保について

【担当省庁】外務省、防衛省

米軍・経ヶ岬通信所に関して、住民の安心・安全の確保のため、以下の事項について総力を挙げて取り組んでいただきたい。

○京都府から防衛大臣へ平成25年9月10日に確認した「米軍TPY-2レーダー配備に係る確認・要請事項」に基づき、事件・事故の未然防止や工事の安全対策などを、確実に実施していただきたい。

①ドクターヘリ運航時のレーダー停波について、米軍・消防・病院など関係者による訓練・研修の充実や飛行制限区域外へのヘリポートの早期整備などの再発防止策を確実に実施すること

②交通事故について、効果的な未然防止策の実施や米軍関係者への継続的な交通安全の徹底及び交通事故の適切な情報の確実な提供

③道路の安全確保のための道路整備予算の十分な確保

④Ⅱ期工事について、国から住民に対して情報提供を行い、理解を得ながら工事を進めさせること及び米軍への安全対策の徹底

⑤発電機の稼働はメンテナンス等に限るとともに、稼働時間も平日の日中のみに限るなど、地域住民に与える影響が最小限になるよう徹底

○陸上自衛隊福知山射撃場の米軍による限定使用に際し、平成28年11月8日に防衛大臣が書面で確約した事項を確実に実施し、特に、騒音対策について、適切に実施していただきたい。

○米軍関係者による事件・事故の際の、被疑者の速やかな移転（日本側への引渡し）など、全国知事会の提言を踏まえ、日米地位協定の改定に速やかに着手していただきたい。

京都府
の担当課

総務部 総務調整課 (075-414-4023)

■ドクターヘリ運航時のレーダー停波

これまで、円滑なレーダー停波実施に向け、要請のマニュアル化、定期訓練の実施などに取り組んできたが、昨年5月15日にレーダー停波が円滑になされず、患者の搬送が遅延した事例が発生

■交通事故の未然防止

過去5年間で交通事故が約70件（米側被害含む）発生

■道路整備予算の確保

民生安定施設整備等事業（平成30年度9億円、令和元年度8億円）を実施中（一部令和7年度までを予定）

■Ⅱ期工事の安全対策

安全対策として、作業時間は原則平日の日中、交通誘導員の配置等を周知し、Ⅱ期工事を実施中

■発電機の稼働

商用電力が導入されていることを踏まえ、発電機の稼働時間を平日の日中のみに限るなど、地域住民に与える影響が最小限になるよう徹底すること

■陸上自衛隊福知山射撃場の騒音・安全管理対策

- ・当該射撃場の米軍による限定使用に関する防衛大臣への要請のうち、安全管理対策として射撃場全周へのフェンス設置については、平成30年度中に完了
- ・騒音対策として、騒音低減装置の設置を実施中（騒音低減装置を現在60m設置済、6月に残りの100m設置後、検証実施予定）

■日米地位協定に関する提言・要望（平成30年7月）

- 全国知事会 米軍基地負担に関する提言
 - ・日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を原則として適用させることや、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること
- 渉外関係主要都道府県知事連絡協議会 平成30年度要望書
 - ・米軍構成員等による犯罪防止及び事件・事故時の措置の充実
 - ・施設・区域の内外における安全管理の強化及び公共の安全の確保 等